

多摩大学

料金別納郵便

ゆうメール

多摩大学グローバルスタディーズ学部 シンポジウム2022

寺島 実郎 多摩大学 学長 基調講演

「コロナ・ウクライナを超えて — 日本のレジリエンスを考える」のお知らせ

拝啓

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本学の教育研究活動に、格別のご高配を賜り心より御礼申し上げます。

多摩大学グローバルスタディーズ学部（湘南キャンパス：藤沢市円行802）主催の第11回めとなるシンポジウムを以下のとおり開催いたします。

コロナ禍も第7波を数えますが、ロシアによるウクライナ侵攻が長期化傾向を示すとともに、エネルギー価格の高騰、記録的な円安、物価高など社会的な不安定さに直面しております。

そうした中、本学は藤沢市を中心とした湘南地域の活性化に貢献することを念頭に、地域でのイベントやプロジェクトに学生を企画から積極的に参画させるなど、地域密着型大学を目指しております。

本学でもコロナ禍により海外留学や短期研修の実現が難しい状況が続いておりますが、オンラインでの文化交流を行うとともに、少人数ながら留学生を受け入れ、また、派遣に挑戦して参りました。寺島実郎学長が唱えている「移動と交流」を達成するために、今年は国際交流をコロナ禍前の規模に戻すことも目指しております。

今回の寺島実郎学長の基調講演「コロナ・ウクライナを超えて—日本のレジリエンスを考える」は、コロナ禍のこの2年間で踏まえつつアフターコロナを見据え、世界における日本の立ち位置、社会の変化を捉えた時代認識を再確認するものとなります。

皆様の忌憚ないご意見を頂戴できる機会になればとも考えております。ご多用の折、誠に恐縮ですが、是非ともご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬具

多摩大学 副学長  
安田 震一

# 多摩大学グローバルスタディーズ学部 シンポジウム2022 「コロナ・ウクライナを超えて — 日本のレジリエンスを考える」

寺島  
実郎  
多摩大学  
学長



1947年北海道生まれ。早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了後、三井物産入社。米国三井物産ワシントン事務所長、三井物産常務執行役員、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授等を歴任し、現在、一般財団法人日本総合研究所会長のほか、文部科学省日中韓大学間交流・連携推進会議委員、経済産業省資源エネルギー庁総合資源エネルギー調査会基本政策分科会委員、国土交通省国土審議会計画推進部会委員等兼任。1994年石橋湛山賞受賞。2010年4月早稲田大学名誉博士学位。

近著に、『日本再生の基軸 平成の晩鐘と令和の本質的課題』（岩波書店）、『(佐高信共著)戦後日本を生き残った世代は何を残すべきかわれらの持つべき視界と覚悟』（河出書房新社）、『(寺島実郎監修)全47都道府県幸福度ランキング2020年版』（東洋経済新報社）。

その他、主な著書は、『ジェロントロジー宣言「知の再武装」で100歳人生を生き抜く』（NHK出版新書）、『新・観光立国論—モノづくり国家を超えて』（NHK出版）、他多数。

開催：2022年10月31日（月）18：00～20：10  
会場：藤沢商工会館ミナパーク6階多目的ホール  
（「藤沢駅北口」から徒歩約3分）  
<https://www.fujisawa-cci.or.jp/access/>

## 講演「提携校との今後の展開について」

安田  
震一  
多摩大学  
副学長



1983年ラバーク大学（カリフォルニア州ラバーク市）卒業、1984年コロンビア大学大学院国際関係研究科（ニューヨーク市）から中国北京大学国際政治研究科へ留学、その後1993年に東京大学大学院地域文化研究科修士課程を修了。2001年より岡山県吉備国際大学助教授後に教授、2006年東京大学大学院地域文化研究科にて博士号取得、2011年4月より本学教授、2020年より多摩大学副学長。

## プログラム

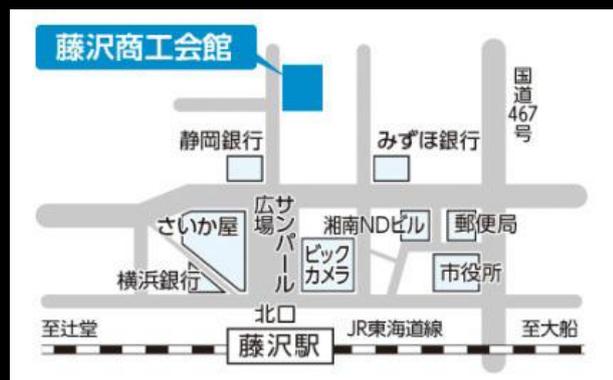
- 17：30 受付開始
- 18：00 開会挨拶 安田 震一 副学長
- 18：10 ご挨拶（予定） 鈴木 恒夫 藤沢市長
- 18：20 講演「提携校との今後の展開について」  
安田震一 副学長
- 18：50 休憩
- 19：00 基調講演「コロナ・ウクライナを超えて  
—日本のレジリエンスを考える」  
寺島 実郎 学長
- 20：10 終了

参加費無料

## お申し込み・お問い合わせ

eメールにて件名を「シンポジウムの件」とし、①住所 ②氏名（ふりがな）③年齢 ④電話番号をご記入の上、お申し込みください。

- 宛先 多摩大学湘南キャンパス シンポジウム係
- MAIL [sgs-pro@gr.tama.ac.jp](mailto:sgs-pro@gr.tama.ac.jp)
- お問合せ先 電話 0466-82-3331 担当 押金、小泉
- 締切 10月21日（金）



※コロナウイルスの感染拡大防止のため、通常より間隔を空けた座席配置となります。例年より定員が限られますので、お早めのお申し込みをお願いいたします。